

教員氏名	五十嵐睦美	職位	助教
最終学歴	愛知教育大学大学院 芸術教育専攻（音楽内容学領域）修了 東京藝術大学大学院 音楽教育研究室研究生 修了		
学位	修士（教育学）		
役職		委員会	ゼミ委員会、就職委員会
担当科目	幼児音楽Ⅰ、音楽(小)、音楽科教育法、教育実習指導Ⅰ、教育実習Ⅰ、教職実践演習、基礎演習Ⅰ、総合演習Ⅱ、卒業研究		
教科書・教材・教育方法の実践例	<ol style="list-style-type: none"> 1. 絵本「からからからが」「おおきなかぶ」を基にした劇音楽作曲 2. T-SQUARE「宝島」、Louis Prima「sing, sing, sing」等々の器楽合奏編曲 3. 文部科学省委託「成長分野等における中核的専門人材養成等の戦略的推進」事業「保育士研修テキスト」 4. 絵本「いろいろバス」を基にした劇音楽作曲 		
教育研究業績	<p>【著書】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 愛知県現任保育士研修運営協議会『保育リーダー養成研修ブック—保育分野における中核的専門人材養成プログラム』, 第2章第3節「育児休業明け研修」, 2018.1 2. 秋田喜代美、三宅茂夫監修、浅野卓司編『シリーズ知のゆりかご—子どもの姿からはじまる領域・表現』, みらい, 第9章第2節3.第3節2.第4節, 2021.4 <p>【研究論文】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 横井志保, 五十嵐睦美「子どもはいかに音楽するのか」, 名古屋学院大学論集人文・自然科学篇第54号, 2017.7 2. 木村美佐子, 五十嵐睦美, 松本直美, 石橋修, 三橋功一「短期大学幼稚園教育実習事前指導プログラムの検討」, 函館短期大学紀要第44号, 2017.9 3. 五十嵐睦美「環境を通じた表現活動の現状と課題—保幼小連携を視野に入れた音楽づくりの実践を通して—」, 函館短期大学紀要第45号, 2018.3 4. 五十嵐睦美, 高瀬慎二「幼児の音楽的表現に対する保育者の捉え方の実態—保育者の経験年数と音楽理解度を手がかりにして—」, 桜花学園大学保育学部研究紀要第21号, 2020.3 5. 五十嵐睦美, 小島千恵子「育児休業明け保育士研修の今日的課題と研修の意義(1)」, 桜花学園大学保育学部研究紀要第23号, 2021.3 6. 新沼英明, 五十嵐睦美「実習の適正評価に関する検討(1)—実習評価と学内における学習状況等を比較して—」, 名古屋短期大学第59号, 2021.3 7. 甲斐万里子, 藤尾かの子, 五十嵐睦美, 高橋潤子, 長谷川諒「子どもの主体的な音表現を支えるための体験的な学習—保育者養成課程の学生を対象とした混合研究法を用いて—」, 音楽教育学第51巻第2号, 2022.3 <p>【学会発表】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 横井志保, 五十嵐睦美「たたく表現活動における性差による特徴」, 日本保育学会第70回大会ポスター発表, 2017.5.2. 2. 五十嵐睦美, 横井志保「保育における子どもの音楽的表現に関する研究—「音楽する」子どもをどのように捉えるか—」, 日本音楽教育学会第48回大会ポスター発表, 2017.10 3. 横井志保, 五十嵐睦美「How to capture children's musical expressions 		

	<p>-Exploring from interviews with musicians-, PECERA2018inKUCHING, 2018.7</p> <p>4. 甲斐万里子, 藤尾かの子, 五十嵐睦美, 高橋潤子, 長谷川涼「How Does the “First-Person Learning” Effect the Ability of Nursery Teachers to Encourage Musical Expression in Children?」, APSMER2019inMACAO ポスター発表, 2019.7</p> <p>5. 五十嵐睦美「保育士の育児休業復帰後の就業支援に関する一考察」, 日本保育学会第73回大会, 2020.5</p> <p>【その他】</p> <p>1. 知立市吹奏楽団第21回定期演奏会ピアノコンチェルト共演, 知立市文化会館, 2017.6</p> <p>2. Piano Joint Concert, HITOMI ホール, 2019.6</p>
所属学会	<p>1. 日本保育学会</p> <p>2. 日本音楽教育学会</p> <p>3. 日本音楽表現学会</p> <p>4. 日本乳幼児教育学会</p>